

政策提言の取組状況を公表します



新たなまちづくりに向けた5つの政策分野における市長の政策提言について、一年目の取組状況をお知らせします。

◆政策調査課 圃内線369

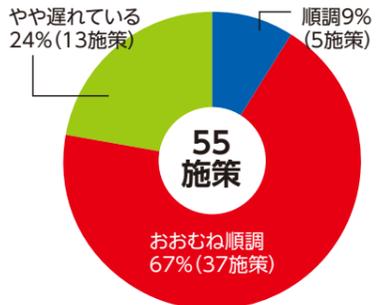
概要

55の政策提言の達成度を次の4段階で評価しました。

順調 ★★★★★ 3ポイント
 おおむね順調 ★★★★★ 2ポイント
 やや遅れている ★★★★★ 1ポイント
 遅れている ○ 0ポイント

進捗率は、評価の合計102ポイントを満点の165ポイントで割った値であり、61%となりました。この結果を踏まえ、自己評価を56点としました。

政策提言の達成度(進捗率)



3 守る

暑さから市民の皆様の健康を守るため、市独自の暑さ対策や熱中症対策に積極的に取り組んでいます。今年も「暑さにまけるな中学生事業」や「熱中症予防グッズ配布事業」などを継続して実施したほか、「まちかどステッカー事業」や「藤のPARASOL事業」にも新たに着手しており、環境省を中心とする団体から「トップランナー賞」という全

政策提言	達成度
様々な熱中症対策を実施し、暑さ対策日本一を目指します。	★★★★
第2次救急病院の運営を支援します。	★
AEDをコンビニに設置します。	★★
DVの相談支援センターを設置します。	★★
スポーツにおけるマウスガード着用を支援します。	★★
市民の「心」の健康づくりを推進します。	★
次世代自動車のための急速充電設備を公共施設に設置するとともに、一般家庭や事業者の充電設備の設置費用を助成します。	★
低公害軽自動車の軽自動車税に対して助成します。	★★
3R(リデュース、リユース、リサイクル)運動を推進し、ごみの減量化を図ります。	★
家庭用太陽光発電設備の設置費用の助成を充実します。	★★
合併処理浄化槽の維持管理への助成を継続します。	★★★★



4 備える

災害対策の中心的役割を担う市役所本庁舎の耐震改修設計が完了し、11月に改修工事に着手しました。

また、小学校を中心に半径約500メートルの範囲の通学路にグリーンベルトや転落防止柵を設置する交通安全対策事業を継続して実施しています。これまでに12の小学校を重点的に整備しており、今後も市内の全小学校において、より安心で安全な通学ができるよう計画的に取り組んでいきます。

政策提言	達成度
全ての小学校の通学路の交通安全対策を推進します。	★★
生活道路及び排水路の整備と安全対策を推進します。	★★
防犯灯のLED化を促進します。	★★
防災行政無線をデジタル化し、安心安全に関わる大切な情報の伝達の強化を図ります。	★★
防災士資格の取得費用を助成し、防災リーダーを育成するとともに、自主防災組織の結成と活動を支援します。	★★
災害弱者の支援体制の構築に取り組みます。	★★
地域防災に大きな役割を担う消防団の機能を充実します。	★★
災害時の中心的役割を果たす市役所本庁舎の耐震化を実施します。	★★
耐震性防水水槽を設置し、防災対策を強化します。	★★

5 進める

施設の耐震化や老朽化等に適切に対応するための「アセットマネジメント計画」策定に向け、市民3000人を対象としたアンケートを実施するなど、データの収集・整理を進めるとともに、策定委員会等を設置して本格的に検討を開始しました。

また、事務事業や組織の見直し等により、職員の定員適正化を進めるとともに、地方債の借入額の抑制と繰上償還の実施により、平成25年度末の市債残高は621億円で、前年度と比較して25億円の削減となっています。今後も引き続き行財政改革に取り組んでいきます。

政策提言	達成度
シティセールスを進め、様々な熊谷の魅力をアピールします。	★
将来を見据えて、公共施設のアセットマネジメントを進めます。	★★
住民票等のコンビニ交付を実施します。	★★
ワンストップサービス窓口を開設します。	★★
「はじめの一步」助成金や「熊谷の力」協働事業提案制度を継続し、市民活動を支援します。	★★
職員の定員適正化を推進し、人件費を削減します。	★★
引き続き市債残高を削減し、健全財政を維持します。	★★★★

1 創る

ラグビーワールドカップ2019の試合会場を熊谷ラグビー場に招致します。

また、「開催希望申請書」を2019の試合会場の招致について、埼玉県知事を会長とした招致委員会を6月に設立して招致体制の強化を図るとともに、「開催希望申請書」を10月に組織委員会へ提出し、開催都市として正式に立候補

2 育てる

子育て家庭の交流や、育児相談などができる地域子育て支援拠点として、市内19か所目となる「くまっぺ広場第2」を開

ました。

また、スポーツ・文化村「くまびあ」の第2期工事として、創作展示棟や人工芝グラウンド、テニスコート等の整備を進めています。

政策提言	達成度
ラグビーワールドカップ2019の試合会場を熊谷ラグビー場に招致します。	★★
全国規模のスポーツ大会を誘致し、その運営を支援します。	★★
人口増のため、新たに市内に居住する若い世代の住宅新築や購入を税制面から支援します。	★★
北部地域振興交流拠点施設(仮称)の整備を進め、中心市街地のにぎわいをつくります。	★
秩父鉄道熊谷駅と持田駅との間に新駅を開設し、新たな都市拠点を整備します。	★★
籠原駅前北口広場を始発駅にふさわしい籠原地区の玄関口として整備します。	★
新たな立地場所を創出し、さらに企業誘致を進めるとともに、市内企業の事業拡大を支援します。	★★
うちわ祭を始め各種伝統行事や国宝「妻沼聖天山歓喜院聖天堂」に代表される文化財などの地域資源を生かし、観光客を誘致します。	★★
地産地消推進のための農産物直売所設置への支援や本市に移転する県立農業大学校との連携により、農業経営を応援します。	★
トップセールスにより熊谷産農産物の販売促進を図ります。	★
池上地区と上之東部地区のほ場整備事業を推進します。	★
良好な農業基盤や豊かな農村環境をつくる地域ぐるみの活動を支援します。	★★
幹線第3号線及び第2北大通線を開通させるとともに、主要幹線道路の整備を推進します。	★★
上石第一地区の国道17号を拡幅し、整備を推進します。	★★
北大通線の自転車道等の整備を推進します。	★
スポーツ・文化村「くまびあ」の本格稼働のため、2期及び3期工事を進めます。	★★

政策提言	達成度
学力向上対策を推進し、学力日本一を目指します。	★★
子ども医療費無料化の対象を高等学校卒業までに拡大するとともに、受益と負担の公平を図ります。	★★
学校給食について、全校自校式を計画的に進めます。	★
小中学校の屋内運動場を順次改築します。	★★★★
小中学校の特別教室にエアコンを整備します。	★★
幼保連携認定子ども園の設置を促進します。	★
保育料の減免制度を拡大します。	★★
保育所待機児童「ゼロ」を継続します。	★★
地域子育て支援拠点の機能を強化します。	★★
児童クラブを整備し、その充実を図ります。	★★
不妊治療費の助成を継続します。	★★★★
三世同居のための新築・増改築を支援します。	★★





ストップ 温暖化！ 12月は地球温暖化 防止月間です

地球温暖化は、温室効果ガスの増加が原因といわれており、その排出量は年々増加しています。このままでは地球の平均気温が上昇し、異常気象の多発や海面の上昇など、人類の生存基盤を脅かしかねない事態が生じると予想されています。

ウォーム・ビズやエコ・ドライブの実践、マイカーから公共交通機関に切り替えるなど、日常生活を見直して、地球にやさしいライフスタイルを実践しましょう。

◆熊谷市地球温暖化防止活動推進センター
☎048-536-0557
◆環境政策課(江南庁舎)
☎048-536-1547

簡単なチェックシートを利用して、エコライフを経験していただくものです。チェックシートを見ながら、省エネ・省資源など環境に配慮した生活を行えば、削減できた二酸化炭素の量が計算できます。

地球温暖化防止のため、エコライフDAYに参加して、ライフスタイルを見直すきっかけを作りませんか。

※チェックシートは、左記または環境政策課で配布しています。

◆NPO法人熊谷の環境を考える連絡協議会
(熊谷市地球温暖化防止活動推進センター)
☎048-536-0557

ウォームビズ WARM BIZ
暖房時のオフィスの室温を20℃程度に設定し、「寒い時は着る」「過度に暖房機器に頼らない」「そんな原点到ち返り、暖房に必要なエネルギー使用量を削減することによって二酸化炭素の発生を削減し、地球温暖化を防止することを目的とした取り組みです。

ぜひ皆さんも重ね着をするなど、身近にあるもので暖かくして、暖房に頼り過ぎない生活を実践してみませんか。

冬はエコライフDAYに参加しましょう！

第25回熊谷さくらマラソン大会参加者募集中

とき 平成27年3月22日(日)
ところ 熊谷さくら運動公園陸上競技場
※定員になり次第締切ります。

参加費

一般	高校生	小・中学生	親子マラソン
3,500円	1,500円	500円	2,500円

種目(定員)

種目	人数	性別
ハーフ	3,000人	男子一般 女子一般
10km	2,500人	男子一般 女子一般
5km	1,600人	男子一般、中学生 女子一般、中学生
2.5km	650人	小学5、6年生男女
1.5km	350人	小学4年生男女
1.5kmファンラン	750組	小学1～3年生男女親子

※パンフレットの請求などはエントリーセンターへ。

申込み 12月1日(月)開始

- 平成27年1月9日(金)まで <http://kumagaya-marathon.jp/>
- 12月19日(金)まで専用の振替用紙でゆうちょ銀行振込(郵便振替)
- 12月19日(金)まで費用を添えてスポーツ振興課へ

※定員になり次第締切ります。

◆エントリーセンター ☎03-3714-7924

◆スポーツ振興課 ☎内線391



ゲストランナー 渋井陽子さん
10,000m日本記録保持者
三井住友海上女子陸上競技部
プレーイングアドバイザー



ゲストランナー 川内優輝さん
第17回アジア競技大会
男子マラソン銅メダリスト

大会ボランティア募集

対象 15歳以上(中学生を除く)で事前説明会に出席できる方
とき 平成27年3月22日(日) 7時30分～13時

内容 交通整理、豚汁の配布等

募集人員 60人(先着順)

事前説明会 平成27年2月15日(日)

募集期間 12月1日(月)～12月24日(水)

◆スポーツ振興課 ☎内線391



文化功労者の表彰

熊谷市教育委員会表彰規程に基づき、熊谷市文化功労者の表彰式が大里生涯学習センター「あすねっと」で行われました。文化功労者は、天貝弘氏、小林芳雄氏、増田敏男氏です。

また、教育関係職員36人も表彰されました。

◆社会教育課 ☎内線394



あまがい ひろし
天貝 弘氏
(81歳)上之

氏は、長年にわたり公民館の俳句教室で俳句の指導及び5年ごとの句集発行の責任者として地道な活動を続けています。

平成2年に埼玉県俳句連盟常任理事、平成25年に熊谷市俳句連盟会長に就任し、埼玉県俳句連盟及び熊谷市俳句連盟の発展に尽力するとともに、多くの合同句集を発行する際の編集委員長を務めています。

氏は、その高い実力により、多くの実績を収め、平成24年度には「彩の国・埼玉りそな銀行第43回文学賞」の俳句部門で正賞(第1位)を受賞し、公私共に、その活動は顕著であります。

また、熊谷市文化連合の要職を歴任し、平成22年には、同連合の副会長に就任、平成25年からは、熊谷市文化連合、大里文化団体連絡会、妻沼文化連合、江南文化団体連合会の合併の作業部会長として鋭意努力をしています。

さらに、熊谷市教育委員会発行の「文芸熊谷」では、創刊号から編集に携わり、第3号及び第4号では編集委員長を務め、熊谷市の文芸創作活動に貢献しています。このように、優れた行動力と高い教養をもった文化人として、地域文化の発展に日々努めている功績は誠に顕著であります。



こばやし よしお
小林 芳雄氏
(84歳)妻沼

氏は、中学校長を定年退職後、旧妻沼町において衛生委員長、同和教育推進協議会委員などの要職を歴任し、平成9年からは、社会教育委員に就任、現在も熊谷市社会教育委員として活躍しています。

また、平成13年には、妻沼町区長会長に、平成17年には、自治会区長会組織検討委員会議長となり、合併に向け自治会の中心として、その力を遺憾なく発揮し、自治会組織編成改革に専念、地域の伝統を守りながら、明るい住みよい新熊谷市の誕生に大きく貢献されました。平成22年からは、2期4年間、熊谷市自治会連合会会長を務め、現在も同副会長として活躍しています。

さらに、平成20年から、熊谷市コミュニティづくり市民協議会会長に就任し、春と秋のゴミゼロ運動を通して、地域の環境美化に尽力しており、コミュニティづくり実行賞につづき、平成25年には、コミュニティの輪を広げ活動意欲の増進を図るため、同奨励賞を新設しました。氏は、住みよい地域社会の実現を目指し、数多くの要職を務め、地域住民のリーダーとして、卓越した識見と行動力で、新しい時代にふさわしいコミュニティづくりに献身的に情熱を傾けています。このように、自治会活動を通して、平成の大合併により誕生した20万都市の368自治会を束ね、新熊谷市誕生に貢献した功績は、誠に顕著であります。



ますだ としお
増田 敏男氏
(85歳)末広

氏は、埼玉国体が開催された昭和42年に熊谷市バレーボール連盟を創立、初代会長に就任して以来、現在まで会長の要職を務め、昭和48年に市制40周年春季バレーボール大会、昭和58年に第1回シルバー大会(現マスターズ大会)を、平成5年に第1回会長杯争奪選手権大会等々、多くの大会を開催し、バレーボールを通して、地域スポーツの振興に貢献しました。

昭和56年には、第1回小学生バレーボール教室を開講し、児童の健全育成及びバレーボールの普及に尽力し、現在は、5会場で少年少女バレーボール教室が開講されるに至っています。また、昭和60年には、熊谷市のバレーボールのレベル向上のため、小学生バレーボールクラブを結成して底辺の拡大を図り、多くの全国大会出場チームを輩出することに繋がっています。さらに、昭和57年には、熊谷市長に就任され、熊谷市体育協会の会長として、市民スポーツの振興や高齢化社会に対応する健康体力づくりの推進、次代を担う青少年の健全育成を目指して、財団法人化に参画し、財団基金の確保をはじめ、諸課題解決に尽力し、昭和60年4月県下初の法人化の実現に大きく貢献しました。このように、バレーボールを中心としたスポーツ全般の発展、スポーツを通しての活力ある街づくりに大きく貢献した功績は、誠に顕著であります。

12月3日～9日は「障害者週間」です ～ともに生き、ともに暮らせるまちづくり～

市では、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し、支えあい、地域で安心して暮らすことができる共生社会を目指し、「ともに生き、ともに暮らせるまちづくり」を基本理念として障害福祉施策を推進しています。

◆障害福祉課 ☎内線291

障害者週間とは 国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間です。この期間を中心として、様々な意識啓発に係る取組みが行われています。

第23回ふれあい運動会

NPO法人熊谷市身体障害者福祉会が主催し、10月19日に桜木小学校で開催されました。障害のある方もない方も一緒にふれあい、交流を深めました。



第10回障害者作品展

「障害者週間」の記念イベントとして、12月9日(火)～12日(金)に市役所1階ロビーにて開催します。心を込めて創作した絵画、書道、工作等を展示します。

第16回アミカルコンサート

(大里地区障害者音楽交流ふれあい事業)

大里地域の障害のある方もない方も、お互いに理解し合える社会を築いていくため、音楽活動を通して交流を深めます。

とき 12月13日(土) 13:00～(開場12:30)

ところ 江南総合文化会館ピピア

内容 障害者施設による音楽活動の発表、音楽担当者研修講座

◆(福)つゆくさ わーくほーむ江南 ☎048-536-9074

新光苑美術館オープン!

災害時の福祉避難所として本市と協定を締結している障害者支援施設「新光苑」では、現代日本画壇で活躍中の俊英作家の秀作130点の美術品を展示し、施設内美術館として公開しています。

入場料 500円(日曜休館)

◆新光苑 ☎048-532-0665 小島527



埼玉県障害者アートフェスティバル

①音楽朗読劇「旅へ! 自閉症の息子らと」

とき 12月6日(土) 13:00～、17:00～

自閉症児者の日常、世間の偏見、家族の葛藤、そして子どもの成長を母親の視点でつづったノンフィクションの舞台化

ところ 彩の国さいたま芸術劇場 小ホール

チケット 彩の国さいたま芸術劇場(休館日を除く 10:00～19:00) ☎0570-064-939

②埼玉県障害者アート企画展

「うふっ。どうしちゃったの、これ!」「えへっ。こうしちゃったよ、これ!!」無条件な幸福

とき 12月11日(木)～16日(火)

10:00～18:00(11日のみ14:00～18:00)

ところ 埼玉会館第3展示室

③「ほっとひといきコンサート～バリアフリーコンサート～」
ピアニスト田村緑さんの障害者アートのイメージに合わせた演奏ほか

とき 12月14日(日) 1回目12:00～、2回目14:30～

ところ 埼玉会館ラウンジ(2階)

入場料 無料(定員80人。事前申込み不要、先着順)

◆埼玉県障害者アートフェスティバル実行委員会事務局 ☎048-830-3312

平成27年度実施市民協働「熊谷の力」候補事業が決まりました

全5提案の応募があり、書類選考と公開プレゼンテーションによる選考の結果、下記の提案が候補事業として採択されました。 ◆市民活動推進課 ☎内線330

種別	提案団体	事業名	所管課 (市のパートナー)	提案概要
市提案	立正大学社会福祉学部 ボランティア活動推進センター	バリアフリーマップ 作成事業	都市計画課	バリアフリー基本構想の重点整備地区を対象に、学生が主体となり地域に密着したバリアフリーマップを作成し、にぎわいの創出やバリアフリー意識の高い街の形成の一助とする。
市民提案	くまがや地域通貨 研究会	ありがとう券による 介護支援ボランティア 活動促進事業	長寿いきがい課	市内介護施設等にボランティアニーズ調査および参加する施設の募集を行う。関係機関やボランティア等で連絡会を開催し、情報交換等を行い、事業および協力店をPRするチラシやステッカーを作成する。
	村岡自治会	村岡地域文化遺産 保存事業	江南文化財 センター	板石塔婆周辺の緑化対策や茶臼塚にかかる文化財や仏像等の調査を行う。また、説明板等を設置する。地域に現存する歴史的、文化的価値あるものの調査、保存活動を進め、地域住民へ広報する。
	重要文化財 平山家住宅を 活用して楽しむ会	熊谷歌舞伎の後継者 育成事業in重要文化 財「平山家住宅」	江南文化財 センター	小・中学生を対象に、熊谷歌舞伎後継者の育成と演目保存のため年間を通して伝習を実施する。熊谷歌舞伎を「平山家住宅」で実施する。準備、企画運営は、地域住民と当たることにより、「平山家住宅」の情報の発信や啓発を行う。
	熊谷小麦産業 クラスター研究会	想いが伝わる熊谷 小麦の物語事業	商業観光課	郷土の偉人である、麦王・権田愛三の生涯を通して、郷土熊谷、熊谷の小麦・農業に関心をもってもらうために、紙芝居を作成し、市内の小学校で地域食育の教材として利用してもらう。

育てよう やさしい心と 勇気の芽
江南南小学校 5年 高橋愛依さん

いつかダメ 自分が言われて
秦小学校 5年 江利川朝飛さん

なりたいな 人の痛みが 分かる人
籠原小学校 5年 山口光さん

私から みんなに広げられ 思いやり
玉井小学校 5年 志田唯花さん

「大丈夫？」 心にひびく 友の声
大幡小学校 5年 門倉舞依さん

「たすけて」と さげぶ心を
石原小学校 5年生の作品

やめなよと 友に自分に 言う勇氣
熊谷西小学校 5年 山口颯太さん



中澤隆雅さん (中条小学校 6年) 青木渚奈さん (熊谷南小学校 6年) 金谷悠馬さん (熊谷東小学校 6年)



眞部愛加里さん (秦小学校 6年) 吉田陽香さん (長井小学校 6年) 小林凜音さん (籠原小学校 6年) 杉原真央さん (吉岡小学校 6年)

人権週間 作品展
とき 12月8日(月) 13:00～12日(金) 12:00
ところ 市役所1階ロビー南
内容 小学生の人権ポスター・標語の入賞作品、
保育所(上須戸・吉見・荒川)の人権啓発作品の展示

ハートフルセミナー(人権問題研修会・指導者養成講座)

ところ 大里生涯学習センター あすねっと文化ホール
定員 350人 ※定員になり次第締切ります。 ※1回だけの申込みもお受けします。
申込み 人権政策課(内線356)・社会教育課(内線388)

とき	1月23日(金) 13:30～15:30	1月30日(金) 13:30～15:30	2月6日(金) 13:30～15:30
定員	350人	350人	350人
内容	【障害のある人の人権】 「聞こえない人にとって 暮らしやすい社会」	【同和問題】 「同和問題と人権」	【高齢者の人権】
講師	熊谷市ろう者協会 事務局長 岩田 豊 氏	埼玉県人権推進課講師 永井 茂 氏	公益社団法人あい権利 擁護支援ネット講師 川村 孝俊 氏
オープニング アトラクション	ハートフルミュージック (ヴィオララの演奏)	熊谷市消防音楽隊	いっそうかいこ 一筆会(箏の演奏)

12月4日～10日は「人権週間」、「人権尊重社会をめざす
県民運動強調週間」です。
12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」で
す。この週を機に拉致問題への認識を深めましょう。

◆人権政策課 ☎内線356 ◆社会教育課 ☎内線388

第12回大里郡市人権フェスティバルが、江南総合
文化会館「ピピア」で開催され、小学生による人権に
関するポスター・標語の表彰が行われました。

「まちを愛し、地域を愛し、人を愛する心をめざして」



応援します あなたの子育て

本市では、さまざまな子育てを支援する事業を実施しておりますので、その一部をご紹介します。
◆保育課 ☎内線538

一時保育

保護者の仕事の都合や病気あるいはリフレッシュを図るため等で、一時的に児童の保育が必要になった時に、下記の各施設において児童をお預かりします。詳しくは、各施設に直接お問合せください。

実施施設	所在地	電話番号	利用時間	料金
新里保育園	肥塚808-3	048-524-1178	月～金 8:00～16:00	年齢に関係なく1時間700円 または 3歳未満児 1日3,000円 3歳以上児 1日2,500円
ことぶき乳児保育園	三ヶ尻6338-2	048-532-2916		
ことぶき乳児保育園分園	籠原南1-91	048-533-0776		
ことぶき花ノ木保育園	三ヶ尻1817	048-531-0344		
ほしのみや保育園	池上576-1	048-524-9876		
しらこぼと保育園	玉井1154-3	048-530-3618		
第三なでしこ保育園	円光2-10-10	048-520-6112	月～金8:30～16:30 土8:30～12:30	
第二くるみ保育園	今井1136	048-524-8181	月～金8:00～16:00 土8:00～12:00	
ことぶきイーサイト保育園	新堀713 イーサイト籠原3F	048-598-7351	月～土 8:30～16:30	
新里第二保育園	筑波3-202 ティアラ21 4F	048-599-0022	月～土 8:00～16:00	年齢に関係なく1時間800円 または1日4,000円
籠原のこキッズ保育園	籠原南1-133	048-531-3901	月～土 8:30～16:30	年齢に関係なく1時間750円または 年少児未満 1日3,000円 年少児以上 1日2,500円
三尻保育園	三ヶ尻2744-2	048-580-5533		3歳未満1時間700円 または1日3,000円
キッズキューブ	肥塚4-1 平田クリニックファミリー キューブ内	048-520-2880	月～土 9:00～17:00	年齢に関係なく1時間800円

※この利用料金以外に実費を徴収する場合もあります。
※定員が一杯となった場合は、お預りできないことがあります。

休日保育

日曜日等の休日に保護者の就労等により、保育が必要となる場合に利用することができます。詳しくは、各施設にお問合せください。

実施保育園	所在地	電話番号	利用時間	料金
新里第二保育園	筑波3-202 ティアラ21 4F	048-599-0022	日曜日・祝日 8:00～16:00	1時間1,000円
ことぶきイーサイト保育園	新堀713 イーサイト籠原 3F	048-598-7351	日曜日・祝日 8:30～16:30	年齢に関係なく1時間1,000円 または1日4,000円

病後児保育

病気の回復期ではあるが保護者が就労などにより集団保育が困難な生後6か月から10歳未満の児童を、家庭で保育できない場合に利用することができます。
※利用に際しては事前の登録が必要です。詳しくは、直接保育園へお問合せください。

実施保育園	所在地	電話番号	利用時間	料金
籠原のこキッズ保育園	籠原南1-133	048-531-3901	月～金8:30～17:30	1日2,000円、給食・おやつ代 400円

平成27年度市立児童クラブの入室受付(新規・継続)

平成27年4月から、市立児童クラブへ入室を希望する小学校1～6年生までの申込受付を下記のとおり実施します。

申込期間

12月1日(月)～15日(月)まで(日曜日を除く。)

申込方法 児童クラブ入室申込書、勤務証明書など申請に必要な書類をそろえて、入室を希望する児童クラブへ保護者が提出してください。(児童クラブの所在地、受付時間等、詳しくは市報11月号9ページまたは市ホームページをご覧ください。)

※入室申込書、勤務証明書などの申請用紙は、各児童クラブ(土曜日も開室)、保育課にあります。

◆保育課 ☎内線296



合併処理浄化槽維持管理補助制度を ご利用ください

10人槽以下の家庭用合併処理浄化槽を適正に維持管理している方に、費用の一部を補助します。

対象 直近の清掃から過去1年以内に保守点検3回以上、法定検査1回を実施している方
申請できる区域
下水道供用開始区域および農業集落排水処理開始区域を除いた市内全域

申請期間 清掃日以降1年以内
補助対象期間および補助回数 10年間最大10回

必要書類等 ①申請書②請求書③納税証明書④清掃記録の写し⑤保守点検記録(年3回以上)の写し⑥法定検査結果書の写し(不適正の場合、改善状況が確認できる書類)⑦印鑑(認印)※スタンプ印不可⑧申請者名義の通帳等振込先が分かるもの⑨併用住宅の場合は、住宅部分の床面積が1/2以上であることが確認できる書類⑩放流先が地下浸透の場合は、適正であることが確認できる書類

⑨⑩は該当する場合のみ必要となります。

補助金額

5人槽	1万5,000円
6人槽	1万6,000円
7人槽	1万7,000円
8人槽	1万8,000円
9人槽	1万9,000円
10人槽	2万円

浄化槽の維持管理は使用されている方の義務です

【保守点検】 機器の点検・調整、害虫の駆除や消毒薬の補充など(浄化槽の種類、大きさ等で点検回数が法令で定められています。)

【清掃】 浄化槽内に生じた汚泥などの引き抜きや調整、機器類を洗浄する作業(年に1回以上)

【法定検査】 処理水の水质が基準内であるか、また保守点検および清掃が適正に行われ、浄化槽が正常に機能しているか確認する検査(年に1回)

◆環境衛生課(江南庁舎)
☎048-536-1570

◆妻沼行政センター1市民環境課

年末年始は交通事故と犯罪被害にご注意ください ◆安心安全課 ☎内線285、339

冬の交通事故防止運動が実施されます

12月1日(月)～12月14日(日)

平成26年熊谷市交通安全スローガン
「**考えて スマホと命 どっちが大事?**」

重点目標 高齢者の交通事故防止

交通事故死者数のうち高齢者の占める割合が増えています。特に歩行中の事故と自転車乗車中の事故が多く発生しています。道路は信号機や横断歩道があるところで渡り、油断せずに左右の安全をよく確かめましょう。自宅近くほど、注意が必要です。

重点目標 自転車の安全利用の推進

自転車は車やバイクと同じ「車両」の仲間です。交通ルールを守り、マナーある安全走行を心がけましょう。傘差し、携帯電話やヘッドホン使用等の「ながら運転」は危険ですのでやめましょう。保護者の皆さんは、自転車に乗車するお子さんにヘルメットを着用させましょう。



重点目標 飲酒運転の根絶および路上寝込み等による交通事故防止

飲酒運転は犯罪です。年末は飲酒の機会が増えますが、「しない、させない、許さない」を合い言葉に、飲酒運転の根絶に取り組みましょう。自転車も車両ですから、飲酒運転は厳禁です。また、路上で寝込んでいる人等を発見したら、速やかに110番通報をし、警察官が到着するまでその場で待機しましょう。

年末年始「犯罪被害にあわないために」

年末年始は、何かと慌ただしい時期でもあり、買い物や初詣のため混雑した場所へ出掛けたり、帰省や旅行によって家を留守にする機会が多くなります。「ひったくりや路上強盗」「侵入盗(空き巣)」などに気をつけましょう。

「ひったくりや路上強盗」対策

- ・自転車の場合は、前カゴに防犯カバーなどを正しく付ける。防犯カバーがない時は、上着や雑誌をかぶせるなどの対策をする。
- ・徒歩の場合は、常に車道と反対側の手でバッグを持つ習慣をつける。
- ・人通りの多い明るい道を歩き、人通りの少ない道や深夜など、人目がなくなる場所や時間帯は、後方から近づく人、バイク、自転車などに警戒心を持ち、特に注意する。
- ・金融機関に出かける時や現金を持ち歩く必要がある場合は、複数で行動したり、自動車を利用する。

「侵入盗」対策

- ・在宅時・不在時を問わず、ドアや窓の鍵をきちんとかける。
- ・1つのドアや窓に、2つ以上の鍵をつける。
- ・窓は、防犯フィルムを張ったり、防犯ガラスにする。

「振り込め詐欺・手渡し詐欺」対策

- ・自宅にいる時でも留守番電話に設定する。
- ・下記の4カ条を守りましょう。

<被害にあわないための4カ条>

- ①電話を受けてもあわてない。
- ②お金はすぐに振り込まない、渡さない。
- ③本人に直接会って、または、本人に電話をかけて事実を確認する。
- ④家族や熊谷警察署(☎048-526-0110)に相談する。

